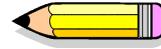




みなみの空



忘れ物の直し方



忘れ物は、昔から変わらない学校の永遠のテーマです。お困りお家の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。一番手強いと私たちプロも思っています。忘れ物の直し方を考えましょう。

- タイプ1 筆箱の中が1日で空っぽになるくらい持ち物の管理ができない子
- タイプ2 家では、宿題や時間割合合わせなどの学校のことを全くしない子
- タイプ3 忘れ物がかっこ悪いと感じない子



学校では、忘れ物によって学ぶ機会が失われないように配慮しています。その上で、忘れた子には不便は感じてもらうようにしています。また、忘れ物が多い子には自分の課題として受け止めるようにお話しします。しかし、忘れ物はなかなか直りません。

一方で、忘れ物が少ない子はどのようにして少ないのでしょうか。忘れ物が少ない子の特長は、

- タイプ1 忘れ物をするのが恥ずかしくて、忘れると泣くくらい悔しがる。
- タイプ2 「ちゃんとする。」ことが大好きで、ちゃんとした自分でいたいと思う。
- タイプ3 おうちの方が全て準備するから忘れない。



ここにヒントがあります。タイプ3の子は別として、忘れない子には、前向きな気持ちやプライドがあります。自分を大切にしている心が育っていると言えます。

忘れ物が多い子を「忘れるな!」とばかり続けても、忘れる度に罰を与えてもなかなか改善できず、自分を大切にしている心を育てるべきです。それには、条件があります。愛情です。自分は愛されている、自分は大切な人間だという自覚が必要です。決して甘やかすのではありません。大人が全てやってくれる子には、これは育ちません。

対応の1 お子さんと一緒に次の日の持ち物を準備する習慣を作りましょう。

忘れ物をしない日が続くうちに気持ちよくなってきて、これを続けたくくなります。

対応の2 お子さんに持ち物を準備させ、見守ってあげましょう。

任せて自分でできるようにしていきます。見守られて自分は大切にされていると感じます。

対応の3 お子さんが準備した後で、点検してあげましょう。そして褒めます。

自分は、できるようになったと自信が付くでしょう。「一人でできた!」

対応の4 お子さんだけで準備させましょう。



◎ コロナ対策頑張っています ◎

手洗いうがい

登校後、休み時間後、体育後、給食前、何かを触るような学習の後などには必ず手洗いうがいをします。

授業

マスクを付けて、できるだけ間隔を開けて座っています。窓を開けて換気しながら学習をしています。

休み時間

激しい運動をして息が苦しいとき以外は、マスクをして過ごします。教室に戻ったら手洗いうがいをします。

消毒

掃除の時間や、子ども達が帰った後には、ドアノブや手すりをはじめ、手が触れる場所を消毒しています。

運動会はどうなるの？

延期決定の段階で、練習は半分以上進んでいました。練習を重ねているうちに、子ども達の運動会への思いが盛り上がっていったと感じている矢先の延期決定で、とてもかわいそうな思いをさせたと感じています。私たちスタッフとしては、何とかして子ども達の気持ちと練習したことを無駄にしたいと考えています。5月28日頃に校内の会議を開いて学校としての決定をします。31日には結論をお知らせすることになります。会議では、以下のことを参考にします。

- 基本的な考え 開催したい。無理なら形を変えても開催したい。
- 参考にする事 県内、会津域内、町内の感染状況と、これまでの推移 国、県からの通知
- 相談する所 PTA会長、町教育委員会、東小学校